

## 「農林技術アカデミー」第19回セミナーのご案内

ハケ岳中央農業実践大学校  
校長 大杉 立

大学校から見えるハケ岳も雪化粧して、いよいよ冬到来です。

さて、ほぼ四半期ごとに行われている農林技術アカデミーですが、ここに第19回セミナーをご案内いたします。今回は、「近未来の農業経営：新たな潮流にどう向き合うか」と題して（公財）日本農業研究所研究員の生源寺眞一氏にご講演いただきます。

多数の皆様のご参加をお待ちしております。

### 記

1. 日時：2023年12月23日（土）13時00分～15時00分
2. 場所：ハケ岳中央農業実践大学校 第二教室  
長野県諏訪郡原村 17217-118
3. 方法：講演は対面、聴講は会場あるいはオンライン。
4. 講師：（公財）日本農業研究所研究員（東京大学名誉教授・福島大学名誉教授）  
生源寺眞一氏
5. 演題：近未来の農業経営：新たな潮流にどう向き合うか
6. 参加費：500円

### 講演要旨

食料と農業をめぐる環境が大きく変わりつつある。ロシアのウクライナ侵攻もあって食料の安定的な確保が課題となり、みどりの食料システム戦略のもとで環境保全型農業への新たな挑戦もスタートする。揺れ動く情勢であるからこそ、農業経営には合理的で社会への発信力のある判断と行動が求められている。今回は大きく三つの領域について、問題と解法の基本を考えることにしたい。第一に、農業の技術進歩の新局面を解説し、賢明な対応を探り出す。第二に、フードチェーンにおける農業のポジションを認識したうえで、食品産業や消費者とのより良い関係を模索する。第三に、農村社会の共同行動の意義を確認するとともに、閉鎖型ではないコミュニティに向けたメッセージを提供する。

### 生源寺眞一氏 プロフィール

1951年愛知県生まれ。東京大学農学部農業経済学科卒業。農学博士。農林水産省農事試験場研究員・北海道農業試験場研究員を経て、1987年東京大学農学部助教授、1996年同教授。2011年名古屋大学農学部教授、2017年福島大学教授、2019年から食農学類長、2023年4月から（公財）日本農業研究所研究員。

これまでに東京大学農学部長、日本フードシステム学会会長、農村計画学会会長、日本農業経営学会会長、日本農業経済学会会長、日本学術会議会員、食料・農業・農村政策審議会会長などを歴任。現在、樹恩ネットワーク理事長、中山間地域フォーラム会長、地域農政未来塾塾長など。

近年の著書に『農業と人間』岩波現代全書、『新版：農業がわかると、社会のしくみが見えてくる』家の光協会、『「いただきます」を考える』少年写真新聞社などがある。

参加希望の方は、以下にて、12月21日（木）12時までにご連絡ください。

申し込み方法：**オンライン参加**の場合

- 1) 以下をご記入の上、[yatsunou1938@gmail.com](mailto:yatsunou1938@gmail.com) までご連絡ください。
  - ・お名前
  - ・ご所属
  - ・連絡先（電話/e-mail アドレス）
  - ・参加方法の別（会場/オンライン）
  - ・参加費支払い方法（郵便振替、ゆうちょ銀行振込、楽天銀行振込、PayPay 払い）
    - ※ 振込手数料はご負担願います。
- 2) 折り返し、登録受付の返信をいたします。  
併せて、参加費の振込先口座等をお知らせいたします。
- 3) 参加費のお振込みを確認後、視聴用 URL をお知らせいたします。

申し込み方法：**会場参加**の場合

- 1) 以下をご記入の上、[yatsunou1938@gmail.com](mailto:yatsunou1938@gmail.com) までご連絡ください。
  - ・お名前
  - ・ご所属
  - ・連絡先（電話/e-mail アドレス）
  - ・参加方法の別（会場/オンライン）
- 2) 折り返し、登録受付の返信をいたします。
- 3) 当日は、八ヶ岳中央農業実践大学校本館2階へお越しください。  
受付にて、参加費500円を現金にてお支払いください。  
手指消毒用品は用意しますが、マスクの着用は個人の判断でお願いいたします。